



バイアグラ[®]錠／バイアグラ[®]ODフィルムを 適正にご使用いただくために

《バイアグラ[®]をご使用される方へ》

お薬を服用する際には、注意しなければならない点がありますので、お薬を飲む前にこのパンフレットを必ずお読みください。

バイアグラ[®]錠／
バイアグラ[®]ODフィルムを
飲む前に：

あなたにバイアグラ[®]錠／バイアグラ[®]ODフィルムが処方されました。

外国および国内において、このお薬が原因であることを否定できない死亡例も報告されておりますので、このパンフレットを熟読してください。

診察を受ける際に、あなたの症状や過去および現在の他の病気・薬剤について、主治医に十分に話しましたか？

バイアグラ[®]錠／バイアグラ[®]ODフィルムは、障害されたあなたの勃起機能を改善するためのお薬ですが、飲み方を誤ると、**重大な副作用があらわれ、命にかかわることがあります。**このパンフレットには、バイアグラ[®]錠／バイアグラ[®]ODフィルムに関する大切な情報が記載されていますので、バイアグラ[®]錠／バイアグラ[®]ODフィルムを飲む前に、必ずお読みください。

さらに、お聞きになりたいことがある場合は、医師または薬剤師までおたずねください。

**硝酸薬*で狭心症を治療中の方、
抗不整脈薬で不整脈を治療中の方、リオシグアトで肺高血圧症を治療中の方は服用しないでください。**

バイアグラ®錠／バイアグラ®ODフィルムは、すべての方に適するわけではありません。狭心症治療薬（ニトリログリセリンなどの硝酸薬*）、抗不整脈薬（アミオダロン塩酸塩）、肺高血圧症治療薬（リオシグアト）を使っている方は、決して本剤を服用しないでください。

これらのお薬と本剤を併用すると、死に至ることがありますので、絶対に服用しないでください。

また、他にも飲んでいるお薬があれば、必ずそのことを医師または薬剤師にお話しください。

性行為は心臓に負担をかけます。バイアグラ®錠／バイアグラ®ODフィルムを飲む前に、健康状態について医師とよく話しましょう。とくに心臓に関する持病のある方（狭心症や重度の心血管系障害・心不全など）や脳血管に病気のある方（脳出血、脳梗塞など）は、死に至ることがありますので、必ず医師にご相談ください。

*詳しい薬剤名については、13ページをご参照ください。

もし、バイアグラ[®]錠/バイアグラ[®]ODフィルム 服用後に発作が起きたら…。

今まで心臓の病気にかかったことがない方でも、バイアグラ[®]錠/バイアグラ[®]ODフィルムの服用後に、狭心症、不安定狭心症、さらには急性心筋梗塞、心不全などの症状が起こる場合があります。

万一、治療を受けることになった場合は、担当医にバイアグラ[®]錠/バイアグラ[®]ODフィルムを服用した時間と服用量を必ず伝えてください。

バイアグラ[®]錠/バイアグラ[®]ODフィルムの服用後に発作が起きた場合、発作治療によく用いられている硝酸薬を使用できず、他のお薬を用いなければならないことがあります。その場合、硝酸薬と同じ効果が得られないことがあります。

治療を受ける際、バイアグラ[®]錠/バイアグラ[®]ODフィルムを服用していることが担当医に伝わらないと、硝酸薬などのお薬が使用され、死に至ることがあります。

発作が起きたときに、ご自身で担当医に伝えられない状態になっていることも考えられますので、ご家族やパートナーにもバイアグラ[®]錠/バイアグラ[®]ODフィルムを服用していることをあらかじめ伝えておき、医療機関を受診する際、「バイアグラ[®]錠/バイアグラ[®]ODフィルムを服用している」ことが担当医に必ず伝わるようにしてください。



つぎのような方も、 服用しないでください。

- ★今までに、シルデナフィル製剤（バイアグラ®錠／バイアグラ®ODフィルムなど）を服用してアレルギー（過敏症）を起こした方
- ★心血管系障害などのために医師から性行為が不適当だと診断された方
- ★重症の肝臓病の方
- ★低血圧の方（とくに最大血圧が90mmHg未満または最小血圧が50mmHg未満の方）や高血圧の方（最大血圧が170mmHg以上または最小血圧が100mmHg以上の方）
- ★脳血管に病気のある方（脳梗塞・脳出血）や心筋梗塞を起こした方（過去6か月）
- ★網膜色素変性症（進行性の夜盲）と診断された方

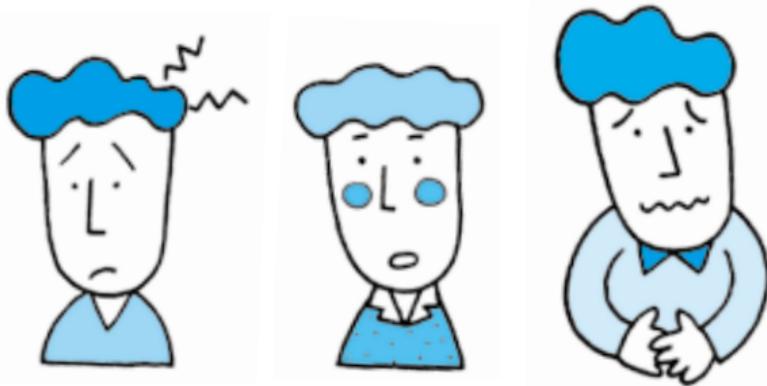
また、腎臓の病気、肝臓の病気、赤血球の異常（鎌状赤血球性貧血）、白血病、多発性骨髓腫、血が止まりにくい病気、薬物アレルギー、胃・十二指腸潰瘍、遺伝性の目の病気、多系統萎縮症、高齢（65歳以上）の方、ペニスに関する病気または奇形のある方、他の勃起不全治療薬・勃起補助器具を使用している方や手術を受けた方も、必ず医師にご相談ください。



副作用があらわされたときは、医師にご相談を。

バイアグラ[®]錠／バイアグラ[®]ODフィルムによって、「気分が悪くなる」「頭痛」「顔が赤くなる(ほてり)」「消化不良」などの副作用があらわされることがあります。また、光に過敏になる、色が変化して見えるなど、一時的に目に影響のあらわれる方もいます。長期に服用される場合には、目の検査などについて医師にご相談ください。また、こうした症状の他にも、副作用があらわされることがありますので、異常を感じたときには服用を中止し、医師または薬剤師にご相談ください。

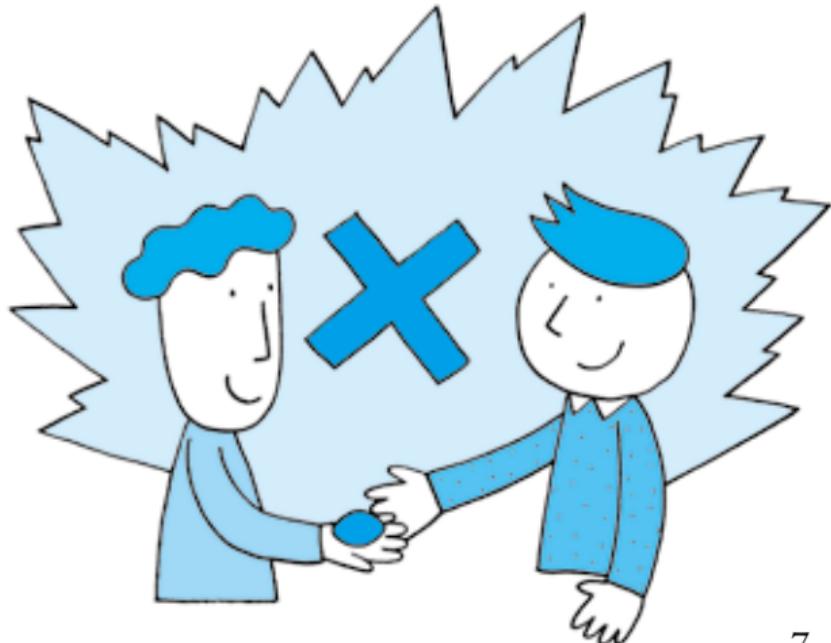
なお、勃起の持続によってペニスが損傷し勃起機能を永続的に失うことがありますので、バイアグラ[®]錠／バイアグラ[®]ODフィルム服用後4時間以上勃起が続く場合は、すぐ医師に連絡してください。



バイアグラ®錠／ バイアグラ®ODフィルムを、 他の人にあげるのは厳禁です。

バイアグラ®錠／バイアグラ®ODフィルムは、あなたのためには処方されたお薬です。パートナーや他の人に絶対あげないでください。その人が性行為をするには不適当な病気（心臓病など）にかかっていたり、このお薬を服用するには不適当な病気（肝臓病など）にかかっていたり、他のお薬（心臓病のお薬など）を飲んでいたりする場合もあり、危険だからです。

このお薬の服用には必ず医師の診断のもとに処方を受けることが必要です。





バイアグラ®錠／バイアグラ®OD フィルムは、性行為の約1時間前 に服用しましょう。



バイアグラ®錠／バイアグラ®ODフィルムは、性行為の前に服用する内服薬です。

- 飲む時間：性行為の約1時間前に
飲んでください。

また以下の点にも注意してください。

★食事をした後に飲むと、効果が出るまでに
時間がかかります。

★バイアグラ®錠／バイアグラ®ODフィルムの
服用後、めまいや視覚障害（色が変化して見
えるなど）があらわれることがありますので、
自動車や機械の運転操作をする場合にはご注
意ください。

バイアグラ®錠／バイアグラ®OD フィルムは、1日1回まで 24時間以上あけて服用。

バイアグラ®錠／バイアグラ®ODフィルムは性的刺激に反応して起こる勃起機能をサポートします。

バイアグラ®錠／バイアグラ®ODフィルムには25mg、50mgの2種類があり、1回に服用できる量は医師に指示された25mgまたは50mgまでです。それ以上飲んではいけません。医師の処方に従って飲んでください。

お薬の効き方には個人差があり、効果を得られなかった場合は、医師または薬剤師にご相談ください。

バイアグラ®錠／バイアグラ®ODフィルムは催淫剤や性欲増進剤ではありません。

★決して、自分で量を増やしてはいけません。
処方された量より多く服用しても、効果の増大は望めず、かえって新たな副作用が出現したり、その程度が強くなることがあります。
また、1日1回までの服用回数を守ってください。つぎに飲むときは、必ず24時間以上あけてください。

他の医療機関を受診するときは、 バイアグラ®錠／バイアグラ®OD フィルムを服用していることを 申し出てください。

他のお薬（とくに心臓病）との相互作用や他の病気との影響が出て、危険な場合がありますので、必ずバイアグラ®錠／バイアグラ®ODフィルムを服用していることを申し出てください。

服用後、性的刺激を 受けなかった場合

性的刺激を受けなければ、勃起することなく、また性的刺激が中止されれば、勃起もおさまります。なお、何か異常がある場合には医師にご相談ください。

バイアグラ®錠／バイアグラ®OD フィルムは、性行為感染症を 防ぐことはできません。

バイアグラ®錠／バイアグラ®ODフィルムでは、エイズなど性行為によって感染する病気（性行為感染症）を防ぐことはできません。

視覚・聴覚に 異常を感じた場合

視覚・聴覚に異常を感じた方は、服用を中止し、医師にご相談ください。



バイアグラ®ODフィルムの使い方

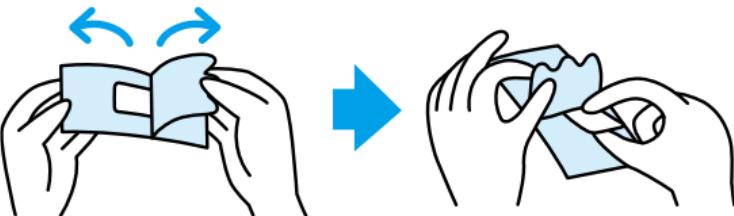
★飲む直前に取り出してください。

★水に溶けやすいので、「濡れた手」で取り出さないでください。



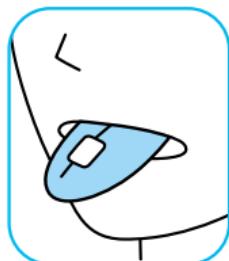
〈お薬の取り出し方〉

かわいた手指で、袋を両側に広げるように開き、フィルム状のお薬（うすい赤色）を取り出してください。



〈飲み方〉

- フィルム状のお薬を舌の上にのせ、唾液で溶かして飲みこみます。
- 上顎などに張り付くことがあります、そのまま口の中で溶かして飲みこんでください。



★飲みにくいときは、水またはぬるま湯で飲んでください。

★このお薬は、口の中では吸収されることはないとため、必ず飲みこんでください。

主な併用禁忌薬剤名リスト

〔硝酸薬〕

- 亜硝酸アミル
- 硝酸イソソルビド
- 一硝酸イソソルビド
- ニコランジル
- ニトログリセリン
- ニトロプロレドナトリウム水和物
- ニプラジロール

〔その他〕

- アミオダロン塩酸塩
- リオシグアト

2018年8月現在

連絡先（病医院・薬局名）

ヴィアトリス製薬株式会社

VGR57A008E

